通常6	令和8年度 地域課題研究ゼミナール支援事業　中間報告		
指導教員	金城大学短期大学部　小原慎平	参加学生数	11
課題タイトル	地域キャラクターの活用による地域の賑わいづくり		
活動地域	白山市	連携団体等	林中まちづくり委員会
活動概要	白山市林中地区で作成された地域キャラクターの認知度拡大に向けた活用方法を提案する。全国的に、高齢化等により地域住民間のつながりの希薄化が進行中である。当該地区も多分に洩れず、町内会や子供会、老人会などへの住民の参画が減り、維持が困難になりつつある。そこで当該地区では、地域のつながりを創出すべく、公式キャラクターを2025年夏に作成し、その周知を進めている。 本活動では、このキャラクターを地域の顔として定着させ、住民間のつながりを創出する手助けとするのを最終目的とする。本年度はそれに向けて、当該地区での認知度調査を実施し、それと並行して地区内での露出を増やすべく、現行に追加できる方策を提案する。		
活動状況	6/2　11人　林中まちづくり委員会の担当者との打ち合わせ 6/9　6人　質問票調査の質問項目の検討 6/24～7/17　11人　林中地区での住民意識調査 8/2　11人　学内ゼミ報告会での発表 8/18　1人　林中まちづくり委員会への報告 9/4　1人　林中文化祭に向けた賞品の検討 9/30　11人　林中文化祭でのスタンプラリーの実施計画策定		
今後の予定	10月中　11名　林中文化祭に向けた打ち合わせ 10/24、25　11名　林中文化祭でのスタンプラリー運営、来場者への聞き取りによる意見調査 11月中　6名　意見調査の集計、分析 11/29　6名　白山市での地域連携事例報告（申請中） 12月　6名　調査報告の策定 2/8　11名　学内報告会でのゼミ成果報告 2/20　11名　大学・地域連携アクティブフォーラムでの報告		

活動の写真

